

## 【補助事業概要の広報資料】

整理番号 27-18  
補助事業名 平成27年度 超電導国際標準化の推進に関する補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 国際超電導産業技術研究センター

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

超電導技術は、電力・エネルギー分野をはじめとした広範な産業分野への活用が見込まれており、今後超電導機器が広く世界において利用されるようになると、その市場拡大・安定取引のため国際規格の整備は必要不可欠であり、規格標準化を主導的に推進し適切なものにする事が、我が国の国際競争力強化、関連産業の発展の観点から極めて重要である。

#### (2) 実施内容 ([http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H27\\_hyoujun.pdf](http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H27_hyoujun.pdf))

IEC/TC90（国際電気標準会議/第90専門委員会、超電導）の国内技術委員会の下に14のWG（ワーキンググループ）を組織し委員会活動を通じて、超電導関連国際規格のレビュー・改訂と新規規格発行の業務を推進した。



IEC 60050-815 Ed.2.0: 2015  
International Electrotechnical Vocabulary – Part 815: Superconductivity

IEC 61788-4 Ed.4.0: 2016  
Superconductivity –  
Part 4: Residual resistance ratio measurement - Residual resistance ratio of Nb-Ti and Nb<sub>3</sub>Sn composite superconductors

IEC 61788-21 Ed.1.0: 2015  
Superconductivity –  
Part 21: Superconducting wires - Test methods for practical superconducting wires - General characteristics and guidance

## 2 予想される事業実施効果

超電導技術は、電力・エネルギー分野をはじめとした広範な産業分野への活用が見込まれており、今後超電導機器が広く世界において利用されることが期待される。

本事業を通じて、超電導の市場拡大・取引安定、関連産業の発展、我が国の国際競争力強化を推進することができる。さらに、超電導技術のグローバルな普及を促進させることになり、超電導技術による地球温暖化防止や省エネルギー推進に貢献することができる。

## 3 補助事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

該当なし

### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人 国際超電導産業技術研究センター

(コウエキザイダンホウジン

コクサイチョウデンドウサンギョウギジュツケンキュウセンター)

住 所： 〒213-0012

神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1

代 表 者： 理事長 森 詳介 (モリ ショウスケ)

担当部署： 標準部 (ヒョウジュンブ)

担当者名： 部長 山本 潔 (ヤマモト キヨシ)

電話番号： 044-850-1614

F A X : 044-850-1613

E-mail : tc90yamamoto@istec.or.jp

U R L : <http://www.istec.or.jp>